

令和3年第3回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14	16	17	18
議案番号	議決結果	中村 哲康	近藤 一字	田中 次廣	金子憲 太郎	小林 知誠	柴田 恭成	高木 和恵	吉田幸 一郎	隈部 和久	松永 忠次	小嶋 光明	黒岩 英雄	中村 久幸	川田 典秀	吉岡 巖	井上 末喜
議案第44号	原案可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	原案可決	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	認定	○	×	○	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	認定	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	認定	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第5号	原案可決	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ×:反対 議席番号13番・15番は欠員

賛否討論

採決が分かれた議案のうち、
主な意見を紹介します。

【議案第44号】令和3年度南島原市一般会計補正予算(第8号)

【反対】この補正予算には、11億149万4千円の、南島原市自転車歩行者専用道路整備事業の予算が含まれており、この事業は、安全面で大きな不安があると考えられる。市民の安全が確保されないまま事業を進める補正予算には反対する。

賛成討論なし

【議案第45号】令和3年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

【反対】後期高齢者医療制度というのは、75歳から強制的に他の医療制度から引き離し、制度に入れるもので、国民の多くが廃止を望んでいる。また、保険料も、本人の許しもなく、国民年金から天引きをしている。このように、高齢者いじめの制度の補正予算なので反対する。

【賛成】日本のこの保険制度というのは、75歳であれば誰でもあるが、医療費になった場合には、1割、2割、3割の負担で、大変よい制度だと思っ

ているので賛成。
【認定第1号】令和2年度

南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について

【反対①】アートビレッジ、シラキノ事業は、閉鎖的で、何をしているのか分からぬ。それでいて、1千万円以上が毎年支出されている。見直す時期が来ているのではないかと、二つ目、文化財保護に多額の予算がつか込まれ、原城跡や日野江城跡が、どのように良くなっているのか、なかなか変化がない。見直すときが来ているのではないかと。

三つ目、3県架橋、島原・天草・長島架橋については、相当な多額のお金が予想される。費用対効果を考えれば、この構想はやめるべきだと思う。四つ目、国保税が高すぎで、少しでも減らしてほしい。国保を県が運営するようにして、市の独自性がなくなっている。国保への一般会計からの繰り入れなどしてほしい。五つ目、学校給食費の減免について、ずっと言ってきたが、決算書には反映されていない。

六つ目、子供たちの医療費の窓口無料化についての動きが見えない。現物給付

への動きを期待する。以上6点を挙げて反対する。

【反対②】決算書には、学校給食センター新築工事費が、3億381万円含まれている。給食はおいしいものを、でき上がったら、できるだけ早く子供たちのもとに届けるのが一番であるが、新センターから一番遠い深江の小林小学校では、どんなに早くても、給食ができてから2時間近く経ってから食べることになる。法律には、給食ができてから2時間以内

に食べさせるとよいとなっている。あまりにも子供の人権を無視したものと思う。また、建設費の説明にも問題があった。最初、11億の計画を議会に出しながら、途中で21億になるなど、執行部は無責任な態度だった。

アレルギー対策も、74名の該当者の中、12名、16%しか対応できないで、21億9千万円かけて建設した新給食センターの実績としては、あまりにも不十分である。

【反対③】給食センター建設については、最初11億というところで、説明を受けたが、途中で、20億というような数字になった。この根拠になる説明に、今でも納

得していないというような市民の声がたくさんある。
賛成討論なし

【認定第2号】令和2年度南島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について

【反対】特定健診の受診勧奨員が、医療費適正化事業のために、南島原市の対象者の家を連絡なしに訪問するとなっている。そうであるが、高過ぎる国保税を減らす方策の一つだと思いが、効果が不明である。

令和2年度は、コロナ禍の中で、開催が困難な面もあったと思うが、健康づくり推進協議会などは、こんなときだからこそ聞くべきだったのではないかと。子供の均等割をなくす施策がない。県の4分の3の状況があり、無理だとの答弁があったが、そこを工夫するのが身近な行政の仕事ではないのか。
賛成討論なし

その他討論が行われた議案

【認定第4号】令和2年度南島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

【発議第5号】「コロナ禍による厳しい財政状況に対応し地方税財源の充実を求める意見書」の提出について